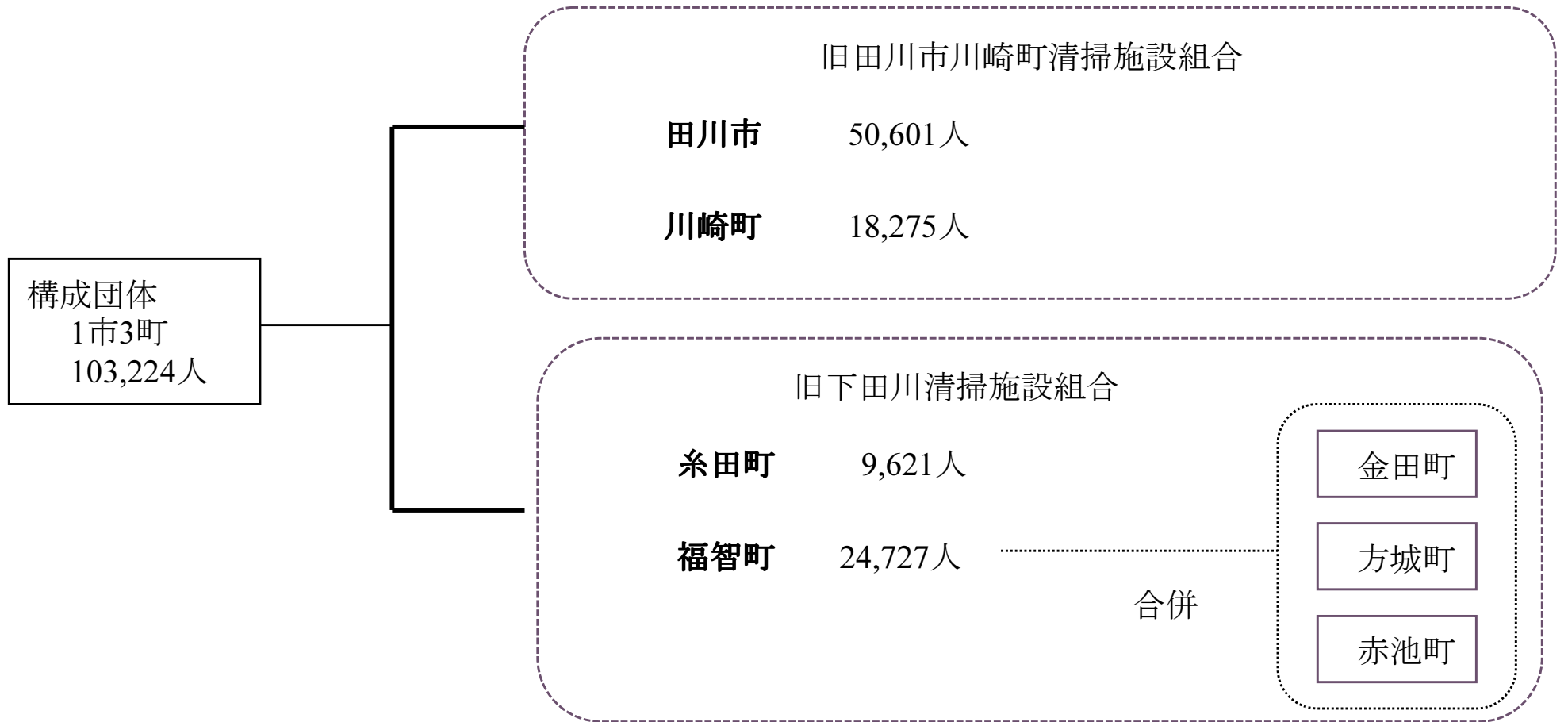


田川地区清掃施設組合の沿革



※ 人口は平成22年国調速報値

組合設立の経緯

- ・田川市・川崎町において、新ごみ処理施設の建設計画を検討していた時期の平成9年12月に、下田川衛生組合(糸田町・金田町・方城町・赤池町)から老朽化に伴う共同処理施設建設の申し入れがあった。
- ・平成12年4月に田川市・川崎町・糸田町・金田町・方城町・赤池町で共同で新ごみ処理施設を建設する旨の合意がなされ、この合意において、焼却場は田川市川崎町に、最終処分場は下田川地域内に建設することで協定を結ぶ。
- ・各議会の承認を経て、平成13年4月1日に田川地区清掃施設組合として発足。

各施設の概要

田川市川崎町

ごみ焼却施設

田川市川崎町清掃センター

- ・稼働年月日 昭和62年3月
- ・焼却設備 ストーカ炉／65t／16h×2炉
- ・年間焼却ごみ量 22,304トン
- ・焼却灰・飛灰処理 最終処分場埋め立て

糸田町・福智町

ごみ焼却施設

下田川塵介清掃センター

- ・稼働年月日 昭和50年4月
- ・焼却設備 ストーカ炉／20t／8h×2炉
- ・年間焼却ごみ量 9,780トン
- ・焼却灰・飛灰処理 外部委託

統合

新ごみ処理施設

し尿処理却施設

乙女環境センター

- ・稼働年月日 平成2年3月
- ・処理対象人口 68,754人
- ・処理能力 225KL／日
(し尿103KL・浄化槽汚泥112KL)
- ・脱水汚泥 焼却処分

し尿の一部を生ごみと処理

し尿処理却施設

下田川クリーンセンター

- ・稼働年月日 平成4年3月
- ・処理対象人口 38,833人
- ・処理能力 70KL／日
(し尿59KL・浄化槽汚泥11KL)
- ・脱水汚泥 粒状化肥料
- ・汚泥主渣 焼却処分